

## その迫力に泣き叫ぶ！

～ 石名坂の小正月行事・アマノハギ ～



子どもは怖がり、親は喜ぶという光景が見られた

1月18日、石名坂地区で小正月行事・アマノハギが行われました。この行事は、わらみの姿でマサカリを持ったアマノハギが大声をあげながら集落の家々に襲来するというもの。起源は不明とされていますが、子どもの素直な成長を願い、毎年この時期に実施されています。

今年は、地区の若者3人がアマノハギ役となり子供のいる家庭に乗り込み大暴れ。「ちゃんと勉強しているか」などと大声をあげたり、必死で逃げようとする子どもを追い回したりしました。泣き出す子もいましたが、きちんと親の言うことを聞くと誓いを新たにしていました。

## 女子高生と戦車？人気アニメの聖地から

～ 友好都市・茨城県大洗町との交流事業講演会～

1月22日、友好都市である茨城県大洗町から講師を招いての講演会が市役所象潟庁舎で行われました。大洗町は、アニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台となり、全国各地からファンが訪れる人気スポットです。そのアニメを利用した町おこしで約7億円の経済効果を上げていることから、今注目を浴びている自治体です。

講演会では、そのブームの始まりや裏話などを大洗まいわい市場経営者の常盤良彦氏や割烹旅館肴屋本店の大里明氏が軽妙な語り口で説明。出席者は、地域活性化のヒントをつかもうと、熱心に耳を傾けていました。



成功の秘訣を語る大洗町の常盤氏（左）と大里氏（右奥）

## 地域住民ら 100人集う

～ 釜ヶ台地域振興協議会事業・雪祭り～

1月25日、市営中山スキー場を会場に釜ヶ台地域振興協議会が主催する「雪祭り」が開催され、地域住民ら約100人が集いました。

好天に恵まれたこの日は、予定されていたソリレースや雪中宝探し、雪上グラウンドゴルフ大会などの雪と触れ合う催しもの全てが行われました。中でも、スノーモービルでゴムボートを牽引する「スノーラフティング」には、スリリングな体験をしようと多くの子どもたちが列をなし、何度も試乗する姿が見られました。普段は寒さ厳しい同地域も、この日は暖かい一日となりました。



多くの住民で盛り上がった雪祭り

## 穏やかな1年に

～ 小滝地区 <sup>まんだら</sup> 曼荼羅餅占い～



宝印が描かれた紙を燃やし風の具合や雨量を占う

1月7日、小滝地区金峰神社で恒例の「曼荼羅餅占い」が行われました。餅占いは、餅の出来映えなどから米の作柄や天候、社会情勢などを占う伝統行事です。

神事終了後、当番町から選ばれた年男が餅を披露すると表面の形状などから、米の作柄は、平年作から豊作一部地区でやや不良。風の具合や雨量は、上期は東の風が強く雨量は平年並み、下期は風は穏やかだが雨量は多いと占われました。

最後に、餅を裏返して社会情勢を占ったところ「今年 は穏やかな1年になる」と予想されていました。

## 寒さに負けるな！

～ 空手道 寒稽古～

1月11日、平沢海水浴場で市内空手団体の寒稽古が行われ、大人から子どもまで約80人の道場生が参加し鍛錬に励みました。

寒空の中、最初に登場したのが剛柔流空手道志会。入れ代わりで、武人修練空手道円掣会が市外4つの空手団体と合同で稽古を行いました。両会ともに道場から素足のみで、大きな掛け声を出しながらのランニングすると、基本動作などで気合いを入れ、いざ冷たい海の中へ。

参加した子どもたちは、涙目になりながらも寒さに負けじと、突きや蹴りを繰り返し行っていました。



気合いの入った声が響く：道志会



気温3℃にも負けない：円掣会

## 男子が250年以上伝える

～ 赤石地区小正月行事「あまはげ」～

1月12日、赤石地区で小正月行事の「あまはげ」が行われました。これはこの地区に250年以上伝わる行事で、顔を真っ黒に塗り、体にはワラの衣をつけた児童らが無病息災、家内安全を祈願して家々を回るもの。

この日、あまはげに扮した2人は、「ぜんだら5文、酒だら1升、しな餅えらね、ええ餅ようだ」とねだる児童らを従え、祈願する家につくと、神棚や玄関の前で15回飛び跳ねてお祓い。家主から感謝されると、誇らしげに家を後にしました。あまはげは2時間以上も練り歩き、太鼓やジャガの音色が地域内に響き渡っていました。



顔に墨を塗りワラの衣をつけたあまはげ